

2012年2月6日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

日興アセット、ソーシャルメディアの本格運用を開始

～Facebook、Twitter、YouTubeの公式アカウントを同時オープンし、情報発信を強化～

日興アセットマネジメント株式会社(以下、日興アセット)は、本日、Facebook ページ、Twitter 公式アカウント、ならびに YouTube の公式チャンネルを同時オープンします。

ソーシャルメディアを本格運用することにより、同じ興味や関心でつながった人同士が情報交換をしているというソーシャルメディアの利点を活用し、マーケットや投資信託の情報に関心を持つより多くの方に、当社の発信する情報をお届けできるようになります。

新たにオープンする Facebook ページでは、日興アセットが公式ウェブサイト(<http://www.nikkoam.com/>)等で提供している各種レポートやコンテンツへの入り口となるよう、情報を集約しています。YouTube の公式チャンネルでは、マーケット情報など日興アセットの動画コンテンツを配信し、Twitter では Facebook と連携させて、更新情報を配信します。

日興アセットでは、資産運用への理解促進、投資信託の普及のための活動の一環として、資産運用や投資信託の基礎知識から、マーケット情報、商品知識にいたる幅広い情報[※]を、公式ウェブサイト等で提供しています。今回の取組みは、こうした情報をより多くのみなさまに活用していただけるよう、従来の「検索」という方法だけでなく、さまざまなきっかけで出会えるようにしたものです。

また Facebook ページでは日々のレポートなどの更新情報に加え、「数字に関する豆知識」や「投信英単語/中単語講座」のほか、「日興アセットのご紹介」などの読み物も投稿し、投資信託や投信会社である当社を知っていただくきっかけとなるような楽しいコンテンツも提供してまいります。

日興アセットは、多くのみなさまへ必要な情報を届けられるよう、そして資産運用や投資信託への理解促進の一助となるよう、ソーシャルメディアの活用にも努めてまいります。

以上

■日興アセットの公式ソーシャルメディアアカウント一覧

- Facebook ページ: <http://www.facebook.com/nikkoam>
 Twitter 公式アカウント: <https://twitter.com/NikkoAMofficial>
 YouTube 公式チャンネル: <http://www.youtube.com/nikkoamChannel>

■日興アセットが運営する各種コンテンツ

- 日興ファンドアカデミー: <http://www.nikkoam.com/fund-academy>
 お金のトリセツ(取扱説明書): <http://www.okanenotorisetsu.jp/>
 世界の投信王: <http://sekaino.toshinou.jp/>
 投信王: <http://toshinou.jp/>
 投信ご意見番: <http://www.nikkoam.com/goikenban>

■Facebook コンテンツメニュー

➢ ウォールへの投稿

各種レポートやコラムの最新情報、「数字に関する豆知識」「日興アセットのこと」「張さんの中単語」「ブランドンさんの英単語」等

➢ 各種コンテンツのご紹介

「日興 AM ファンドアカデミー」「お金のトリセツ(取扱説明書)」「世界の投信王」「投信王」「投信ご意見番」等

The screenshot shows the Facebook profile of '日興アセットマネジメント株式会社'. The profile picture is the 'nikko am' logo. The cover photo features a cartoon character holding a sign that says '投信製作所の 日興アセットマネジメント'. The main post is from the company and includes a colorful illustration of a worker with gears and text about ETFs and JoJo markets. Below the post, there are two more posts from the same company, one about a report on the Japanese economy and another about a report on the Australian REIT market.

<Facebook ページの画面イメージ>

日興アセットマネジメント株式会社

〒107-6242 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー
www.nikkoam.com

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメント*(以下、日興アセット)は、アジア太平洋地域を中核として展開する「アジアの資産運用会社」で、運用資産残高 12.8 兆円**を有します。1959 年の設立から半世紀以上にわたり、個人投資家のみなさまには多様な金融商品を、年金基金や事業法人などの機関投資家のみなさまには付加価値のある高品質な運用サービスを提供しています。

日興アセットは、銀行や証券会社、ゆうちょ銀行など国内の販売チャネルと、海外に広がる販売チャネルをあわせて、アジア太平洋地域で最大規模の 300 社超の販売ネットワークを通じてお客さまに投資信託を提供しています。主に日本株式や債券、不動産投資信託(REIT)に投資する自社運用のファンドに加え、世界の優れた運用会社の運用力を活用する「ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム」により、お客さまのニーズに合った幅広い商品をご提供しています。

1999 年に国内初の社会的責任投資(SRI)ファンドを設定したほか、国内の資産運用会社として他に先駆けて ISO14001(環境マネジメントに関する国際標準規格)の認証を 2001 年に取得するなど、社会的責任活動に積極的に取り組んでいます。また、リッパー・ジャパン、アジアンインベスター、R&I などの外部評価機関から、権威ある賞を受賞しています。

日興アセット擁するネットワークは、東京本社をはじめ、シンガポール、香港、マレーシア、中国、オーストラリア、ニュージーランドとアジア太平洋の 7 つの国・地域に広がっており、地域ごとに現地の特性に応じた経営を展開する「マルチ・ローカル戦略」を実践しています。ロンドンならびにニューヨークにもオフィスを構え、米国・欧州ならびに中東で投資家のみなさまにサービスを提供しています。なお中国では国内・海外企業による合弁資産運用会社としては最大級である融通基金管理有限公司の株式の 40%、マレーシアでは主要な独立系資産運用会社であるホワン・インベストメント・マネジメント Berhad の 30%、ならびにイスラム系資産運用会社のアジアン イスラミック インベストメント マネジメント Sdn. Bhd.の 51%を保有しています***。またインドにて、インドの有価証券に関する資産運用を行う

アンビット・モーリシャス・インベストメント・マネージャーズ・プライベート・リミテッドの 50.1%、ならびにアンビット・インベストメント・アドバイザーズ・プライベート・リミテッドの 49%の株式の取得も予定しています***。

*日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および海外関連会社の総称

**日興アセットの連結運用資産残高(投資助言を含む)の 2011 年 9 月末現在のデータ。

***2011 年 12 月現在のデータ。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会: 社団法人投資信託協会、社団法人日本証券投資顧問業協会